

ミニガイド報告

記 N

○ バードウォッチング入門

1. 日時：2022. 4. 2 (土) 9:50 ~ 12:15 天気 曇り
2. リーダー：N ききみみメンバー：3名
3. 参加者数：大人 6名 子供 2名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の面白さや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：センターベランダ、芝生広場、水飲み広場、貯水池沿いの道
6. 活動内容：双眼鏡と図鑑の使い方、基本的なマナーを説明した後、ゆっくりと森を歩きながら野鳥観察を楽しむ

時間・場所	内 容
9:50 ベランダ	・双眼鏡と図鑑の使い方、マナーの説明。 ・ベランダではシジュウカラ、ヤマガラが観察できた。
10:20 水飲み広場	・センターから水飲み広場まで鳥を探す。さえずりは多いが観察したのはスズメのみ。 ・地面でエサを探すシロハラを全員でじっくり観察できた。 ・スズメが森の中では見られないことや近年減少していることを説明。 ・シロハラやヒヨドリの生態について、および日本固有種について説明。
11:00 芝生広場	・芝生広場では上空を通過する鳥しか見られなかった。
11:40 貯水池沿い	・25番の東屋まで貯水池沿いを歩く。アオジの声をたよりに探すが見つからなかった。 ・水鳥がほとんど見られないので年によって当たり外れがあることを説明。 ・ヤマガラの採餌を近くで見られたため、ヤマガラの採餌について説明。
12:00 センター	・アンケート回収 「鳥合わせ」
12:15	解散

7. 鳥合わせ

- ・確認できた種 (カイツブリ、コゲラ、カラス類、ヤマガラ、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、シロハラ、スズメ、アトリ、カワラヒワ、アオジ：計15種)